



2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月15日

上場会社名 株式会社バロックジャパンリミテッド 上場取引所 東
 コード番号 3548 URL <http://www.baroque-global.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村井 博之
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 関 達也 (TEL) 03(5738)5775
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年2月期第1四半期の連結業績(2026年3月1日～2026年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期第1四半期	12,169	△3.6	76	△84.9	107	△79.0	70	△85.3
2026年2月期第1四半期	12,625	△8.9	504	△21.9	511	101.2	483	—

(注) 包括利益 2027年2月期第1四半期 72百万円(—%) 2026年2月期第1四半期 △201百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	1.97	—
2026年2月期第1四半期	13.44	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期第1四半期	31,606	13,408	42.4
2026年2月期	32,593	14,705	45.1

(参考) 自己資本 2027年2月期第1四半期 13,408百万円 2026年2月期 14,705百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	38.00	38.00
2027年2月期	—	—	—	—	—
2027年2月期(予想)	—	0.00	—	38.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年2月期の連結業績予想(2026年3月1日～2027年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,970	2.9	1,352	320.9	1,302	239.6	743	102.5	20.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年2月期1Q	36,676,300株	2026年2月期	36,676,300株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2027年2月期1Q	650,230株	2026年2月期	656,330株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2027年2月期1Q	36,021,097株	2026年2月期1Q	35,977,060株
------------	-------------	------------	-------------

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、人手不足を背景に賃金の伸びが拡大するなど雇用・所得環境に改善が見られる一方、中東情勢の混乱による原油価格の高騰や原油由来の原材料不足の影響により生産活動が制約されるなど、景気の先行きについては不透明な状況が続いています。また、アパレル業界におきましては、個人消費の二極化と生活防衛意識による安価な実用品志向が強まる等、厳しい経営環境が続いています。

(国内事業)

国内事業の売上高は、前年同期比96.2%（店舗96.2%、EC93.3%）となりました。FB・SBブランドは、主力のMOUSSY・SLY・riendaが大きく伸長、さらに、成長ブランドであるLAGUA GEMがSSS121.3%と飛躍しました。また、SCブランドは、RODEO CROWNS WIDE BOWLのSSSが二桁成長を維持しております。一方、立て直しを推進中のAZUL BY MOUSSYは、商品開発やマーケティング戦略の抜本的見直し途中で、従来顧客とのマッチング相違などが発生。また、百貨店ブランドにおける国内高額ブランドの消費低迷により、全体では前年同期を下回りました。

売上総利益については、SCブランドで在庫消化を行ったこと、及びサプライチェーン全体のコスト上昇により前年同期を下回りました。また、左記に伴い営業利益も前年同期を下回りました。

(海外事業)

米国事業については、卸売（高級百貨店、セレクトショップ向け）を中心としたビジネスモデルで日本製高級デニムを主とした販売に取り組んでおります。売上高は前年を上回りましたが、販売費及び一般管理費の上昇により前年比で減益となりました。

当第1四半期連結累計期間末における店舗数につきましては、国内店舗数は330店舗（直営店253店舗、FC店77店舗）、同海外店舗数は5店舗（直営店1店舗、FC店4店舗）、合計335店舗になりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は121億69百万円（前年同期比3.6%減）、営業利益は76百万円（前年同期比84.9%減）、経常利益は1億7百万円（前年同期比79.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は70百万円（前年同期比85.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて9億87百万円減少して316億6百万円となりました。これは、現金及び預金が26億81百万円減少したこと、売掛金が9億18百万円増加したこと、商品が8億33百万円増加したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて3億9百万円増加して181億97百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が3億3百万円増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて12億96百万円減少して134億8百万円となりました。これは、配当金の支払いにより資本剰余金が13億76百万円減少した一方、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により70百万円増加したこと、為替換算調整勘定が1百万円増加したこと等によるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,319	8,638
売掛金	2,442	3,360
商品	5,003	5,836
貯蔵品	64	64
その他	321	308
貸倒引当金	—	△6
流動資産合計	19,151	18,202
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,050	989
土地	350	350
建設仮勘定	5	7
その他（純額）	238	212
有形固定資産合計	1,643	1,559
無形固定資産		
ソフトウェア	507	494
ソフトウェア仮勘定	3,018	3,079
その他	0	0
無形固定資産合計	3,527	3,574
投資その他の資産		
投資有価証券	3,941	3,941
敷金及び保証金	3,100	3,103
繰延税金資産	1,156	1,161
その他	72	64
投資その他の資産合計	8,271	8,270
固定資産合計	13,441	13,404
資産合計	32,593	31,606

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,915	2,218
短期借入金	2,000	2,000
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払金	5,022	4,870
未払費用	589	611
未払法人税等	159	90
預り保証金	35	15
賞与引当金	121	288
資産除去債務	17	26
その他	247	331
流動負債合計	11,107	11,451
固定負債		
長期借入金	5,000	5,000
長期末払金	7	7
預り保証金	406	390
役員株式給付引当金	191	190
退職給付に係る負債	8	8
資産除去債務	1,160	1,144
その他	5	3
固定負債合計	6,779	6,745
負債合計	17,887	18,197
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,258	8,258
資本剰余金	5,705	4,315
利益剰余金	△75	△4
自己株式	△664	△644
株主資本合計	13,223	11,924
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,482	1,483
その他の包括利益累計額合計	1,482	1,483
純資産合計	14,705	13,408
負債純資産合計	32,593	31,606

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
売上高	12,625	12,169
売上原価	4,537	4,603
売上総利益	8,087	7,566
販売費及び一般管理費	7,582	7,490
営業利益	504	76
営業外収益		
受取利息	10	26
為替差益	15	24
その他	7	9
営業外収益合計	33	60
営業外費用		
支払利息	19	26
支払手数料	1	1
固定資産除却損	3	0
その他	2	0
営業外費用合計	26	29
経常利益	511	107
特別利益		
関係会社株式売却益	146	—
特別利益合計	146	—
税金等調整前四半期純利益	657	107
法人税、住民税及び事業税	115	44
法人税等調整額	59	△7
法人税等合計	174	36
四半期純利益	483	70
親会社株主に帰属する四半期純利益	483	70

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益	483	70
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△282	28
持分法適用会社に対する持分相当額	△402	△27
その他の包括利益合計	△684	1
四半期包括利益	△201	72
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	298	72
非支配株主に係る四半期包括利益	△499	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(固定資産の譲渡)

当社は、2026年6月25日開催の取締役会において、当社が保有する固定資産を譲渡することについて決議いたしました。当該固定資産の譲渡に伴い、2027年2月期の連結財務諸表において固定資産売却益363百万円を計上する予定です。

1. 譲渡の理由

経営資源の有効活用と財務体質の強化を図るため、当社が所有する以下の固定資産を譲渡するものです。

2. 譲渡資産の内容

資産の内容及び所在地	譲渡益	現況
所在地：東京都目黒区青葉台3丁目 土地：敷地面積 約316㎡ 建物：延床面積 約777㎡ 鉄筋コンクリート造陸屋根5階建	363百万円	当社本社オフィスの一部として使用中

※譲渡価格については、譲渡先との取り決めにより公表を控えさせていただきますが、市場価格を反映した適正な価格での譲渡となります。譲渡益は譲渡価格から帳簿価格と譲渡に係る費用を控除した金額を記載しております。

3. 譲渡先の概要

譲渡先（事業法人）の詳細につきましては、譲渡先との取り決めにより公表を控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社の間には、記載すべき資本関係・人的関係及び取引関係はなく、関連当事者には該当しておりません。

(The SHEL'TTER TOKYO東急プラザ表参道「オモカド」店の閉店)

当社は、2026年7月15日開催の取締役会において、The SHEL'TTER TOKYO東急プラザ表参道「オモカド」店を閉店することを決議いたしました。当該決議に伴う2027年2月期の連結財務諸表に与える影響については現在精査中です。

1. 閉店店舗の概要

名称：The SHEL'TTER TOKYO東急プラザ表参道「オモカド」店

所在地：東京都渋谷区神宮前4-30-3 東急プラザ表参道「オモカド」B1-2F

2. 閉店日：未定

3. 閉店の理由：建物賃貸借契約の満了によるもの

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、衣料品等の企画販売を単一の報告セグメントとしております。その他の事業については、量的に重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	216百万円	195百万円